



NISHIMURA  
**FOUR SEASONS**

---

2022.5.27 SPRING  
Vol.187



# 『変わろう、みんな』

ロシアによるウクライナへの侵攻が行われ、世界情勢が深い闇の中にあります。日本においては、未曾有の円安危機を迎え、物価上昇に歯止めがかからない状況です。さらには、新型コロナウイルスも感染拡大を続け、我々の生活に暗い影を落としています。

しかし、建設業を生業とする我々はどうな状況にあっても、現場を止めることなく、事業を止めることなく、地域の皆様、国民の皆様のために社会資本整備を進めていかなるべきではありません。

さて、令和4年度の業務開始に当たりまして、一言ご挨拶をさせていただきます。新入社員の皆さん、ようこそ西村組へ！戦力となるまで我々も全力でサポートし皆さんのスキルアップをお手伝いします。社業発展のため力を合わせて頑張りましょう。先輩社員の皆さんは、新入社員が来て忙しく大変な思いもあるでしょうが、どうしたら彼らが一人前になれるか試行錯誤し接してください。

ビジョンマップを作成し、一年が経過しました。皆さんは西村組の雰囲気や今までと変わってきたと感じませんか？特に4月1日に行われた入社式・全体会議

においては、部署の垣根を越えた若者たちが中心となり企画・運営することで、これまでと違い笑顔で明るい表情が目立つイベントとなり、西村組の変化を実感することが出来たと思います。

今年度の経営方針も昨年から引き続き『脱、フツウ。西村組PRIDEを胸に挑戦。』「誇り、心高鳴る会社に」変わろう、みんなです。』としました。

一番大きな声で言いたいのは「変わろう、みんなです。」という一節です。

「変えよう」ではなく「変わろう」なのです。何かを変えようではなく、自分自身が変わらなくてはならないのです。変わるためには、社内ですべての情報を共有することが重要であり、太前提となります。様々なツールを活用して正しい情報を共有し「脱、フツウ。」を目指して、自分を変えていかなければなりません。

新卒で4月から社会人となった方は面接等で「働くことって

## 脱、フツウ、 西村組PRIDEを胸に挑戦。 「誇り、心高鳴る会社に」

変わろう、みんなです。

何？」という質問にどう答えるか頭を悩ませたかと思えます。働くという漢字は「人偏」に「動く」と書きます。人のために動き対価を得ることが働くことだと思います。人のために動き喜んでいただく、そして対価をいただくことが働くことの本質ではないでしょうか。中には楽をして稼ぎたい、と考える人もいるかもしれません。しかし、人のために動き、喜んでもらうということは決して楽をして出来ることではありません。働くとはどういうことか、毎日漠然と仕事をこなしていませんか。「誰もが知っている、誰も見たことがない建設会社」を目指す我々に今必要なことはどういうことでしょうか。迷った時は、西村組が絶対に忘れてはいけない物「西村組PRIDE」をもう一度見てください。ビジョンマップには、それぞれの大切にしている価値観を集め、一つの地図として西村組の目指すべき方向を示しています。

4月は企業にとって一年のスタートになります。この一年が事故無く、社員全員が幸せになり、笑顔溢れる職場であることをお願いしまして、年度当初の挨拶とさせていただきます。

代表取締役 西村 幸浩

我々が住む日本には、色とりどりに表情を変える“季節”という自然の贈り物があります。

それを五感のすべてを使って体いっぱいに感じることに、さらには人間にとって一番大切な“心”で感じられることはとても素晴らしいことでもあります。

当社を支えてくださる皆様が、いつまでも健康で心豊かであることの願いをこのタイトルにこめ、西村組の“姿”を“季節”ともにお伝え致します。

『変わろう、みんなで』

代表取締役 西村 幸浩

令和4年度 社員全体会議

災害防止総決起大会

西村組 一般事業主行動計画

安全環境管理部NEWS

経営企画部NEWS 採用と、チームと…

令和4年度 安全衛生管理計画

現場紹介

サロマ湖漁港航路護岸建設その他工事

工事部 森田 智恵

紋別港-4m物揚場改良工事

専門技術者 久根口 雄大

新入社員紹介

入社ご挨拶

永年勤続者表彰

NISHIMURA HOTLINE

1年生になって

3回目の職域接種を実施しました

INFORMATION

親睦会だより

# 令和4年度社員全体会議

《令和4年度 経営方針》

# 脱、**西村組PRIDE**を胸に挑戦。 「誇り、心高鳴る会社」

変わろう、みんなで。

令和4年4月1日（金）、湧別町文化センターさざ波にて社員全体会議が執り行われました。今年の入社式は昨年までと一味も二味も違い、入社2年目のメンバーらが企画から準備まですべてを計画し、大変やかなムードの中、今年度入社した新入社員5名へ西村社長より辞令

が交付されました。

その後、一般社団法人トラストコーチング認定コーチの川越くみ様、安保奈緒美様を講師としてお招きし、「さらに信頼関係を築くためのコミュニケーション研修」を行い令和4年度社員全体会議は閉幕いたしました。







## 人事 昇格

□工藤 貴弘

執行役員 工事部担当

□松尾 真平

総務部 課長補佐

## 異動者

□西村 幸志郎

取締役 執行役員 経営企画部担当

(兼)DX推進部 DX推進室 室長

□加茂谷 学

執行役員 安全環境管理部

(兼)DX推進部 担当

(兼)経営企画部 研究開発室

□山角 浩一

札幌支店次長

(兼)船舶機材部長

□米田 克幸

工事部 次長

(兼)DX推進部 次長

□吉川 俊三

工事部 工事課 課長

□旭 幸司

工事部 工事課 課長補佐

(兼)DX推進部 工務課 課長補佐

(兼)経営企画部 研究開発室

□徳野 孔人

DX推進部 課長補佐

(兼)経営企画部 研究開発室 室長

□長野 晴美

工事部 工事課 係員

□森田 智恵

工事部 工事課 係員

□四ノ宮 美紀

工事部 工事課 係員

□木村 千文

DX推進部 DX推進室 主任

□大宮 一馬

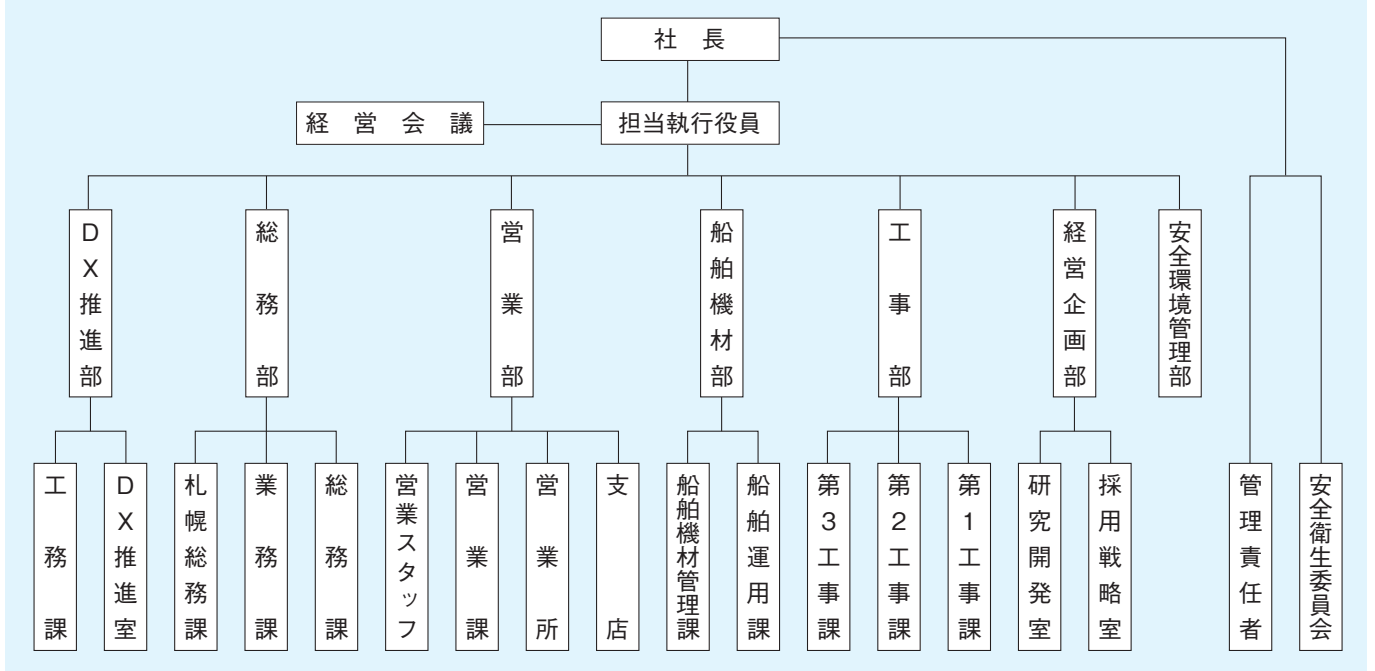
DX推進部 DX推進室 主任

□清水 沙耶

DX推進部 DX推進室 主任

(兼)総務部 総務課 主任

## 令和4年度(第67期) 組織図



## 令和4年度

令和4年4月21日  
(木) 湧別町文化センターさざ波大ホールにおいて、令和4年度の災害防止総決起大会が開催されました。

大会に先立ち社内表彰・永年勤続者表彰式が行われ、吉本靖俊副社長から表彰状が代表者へ手渡されました。

大会は、現場で殉職された方々への黙祷から始まり、大会長の吉本靖

俊副社長から挨拶がありました。本格的な事業開始に先立ち、西村組及びグループ企業の皆様と、事業活動における災害防止と、安全な職場環境作りについて、こうして意思統一を図ることは、大変意義深いものと考えます。

我が国の現状を見ると、新型コロナウイルスの感染拡大とロシア・ウクライナ情勢により、国民生活や企業活動は制約を受け、日本経済は海外からのエネルギー等供給バランスが崩れ急激な物価上昇により、深刻な状況となっ

減災・国土強靱化のための5カ年加速化対策」では、国民の期待も高く、生活の基盤であるインフラ整備や利便性の向上、そして自然災害からの復旧・復興等、我々建設業が活躍する機会が、まだまだ増えるものと思われまます。また、ゼロカーボン北海道等グリーン社会の実現に向けた施策の展開なども大いに期待されます。

さて、令和3年の道内建設業における労働災害の発生状況を速報値で見ますと、死傷者数は前年同期に比べ53人増加の944人となり、死亡者数は前年同期に比べ6人増加の20人となりました。まだまだ労働災害が

多い業界であり、私達はこの状況を重く受け止め、労働災害絶無のため、より一層の安全対策への努力を、続ける必要があると考えま

す。私たちは、「安全第一」という不変の理念を今一度認識し、リスクアセスメントの実施、過重労働による健康障害の予防、職場環境の改善など、時代に則した対策を積極的に取り組む必要があります。

今年度の安全目標は「ヒューマンエラーを未然に摘み取り、労働・交通・海難災害の危険ゼロを目指す。」スローガンは「リスクの芽を摘む作業手順 みんなで目指そう 危険ゼロ！」です。



職場の危険を自分たちで未然に取り除き、作業手順を守り、安全な状況、危険ゼロの中で仕事を進め、全員で目標を達成したいと思えます。

皆様にはこの機会を通じて、一層の安全意識を高めていただきま

すとともに、今年度の無事故・無災害に向けて、格段のご協力をお願いしますと呼びかけました。大会長挨拶の後、来賓の皆様の話に移り、建設業労働災害防止協会安全管理士小林昭夫様から「労働災害防止について」、北見方面遠軽警察署交通課長山口崇様から「交通事故防止について」、紋別海上保安部交通課安全対策係金久保武志様から「海難事故防止について」のお話をいただきました。

次に、当社安全衛生委員長の工藤貴弘執行役員からは災害防止についての決意が述べられ、参

加した従業員は本年度の施工に向け安全に対する意識を再確認する良い機会になりました。最後に従業員を代表して佐々木潔職長が大会宣言を読み上げ閉会しました。

各来賓の方々には、大変お忙しい中、貴重なご講話をいただき誠にありがとうございました。この場を借りて再度御礼申し上げます。

### 安全祈願祭

災害防止総決起大会と日と同じく、湧別町文化センターにて安全祈願祭が執り行われました。

吉本靖俊副社長以下18人が出席しました。厳粛な雰囲気の中、玉串奉奠が行われ参加者全員が無事故・無災害の達成を祈願しました。

# 災害防止総決起大会



ております。

こうした中で日本政府は107兆円を超える新年度予算を編成し、懸命に景気回復に向けた動きを見せております。

北海道開発予算は昨年度当初比0.1%増の5702億円で、前年度予算を上回りました。また、令和3年度補正で前倒し計上した分を加えた「16カ月予算」では総額7253億円となり、本道にとって必要な予算が確保されました。予算の重点項目の一つである「防災・





西村組では女性活躍推進法に基づき、「一般事業主行動計画」を策定しています。

## 株式会社 西村組 一般事業主行動計画

女性技術者を増やし、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため次の通り行動計画を策定する。

- 1.計画期間 令和4年4月1日～令和6年3月31日
- 2.当社の課題 女性の応募者がそもそも少なく、女性技術者が少ない。

**目標：技術職の女性を現員の2名から10名以上に増加させる**

### 《取り組み内容》

- ・令和4年4月～大学、高専等への求人活動により企業説明会を実施する。
- ・女子学生を対象としたインターンシップ、現場見学会等を開催する。
- ・女性職員寮を建設予定

- ※ 女性の活躍に関する情報  
労働者に占める女性労働者の割合  
労働者数198人、  
うち女性労働者数14人(7%)

西村組では次世代育成支援対策推進法に基づき、「一般事業主行動計画」を策定しています。

## 株式会社 西村組 一般事業主行動計画

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

- 1.計画期間 令和4年4月1日～令和6年3月31日までの2年間
- 2.内容

**目標1：地域の子どもの現場見学及び若者のインターンシップの受け入れを行う。**

### <対策>

- 令和4年 4月～受け入れ体制について検討開始
- 年 4月～受け入れを行う現場や部署への説明及び体制作り
- 年 7月～社員への周知及び社内報誌などによる取組の周知
- 年10月～現場見学及びインターンシップの受け入れ開始

**目標2：子どもが保護者である社員の働いているところを実際に見ることができる「子ども参観日」を令和4年12月までに実施する。**

### <対策>

- 令和4年4月～検討会の設置
- 年7月～社内報などによる社員への参観日実施についての周知
- 年8月～参観日の実施、社員へのアンケート調査、次回に向けての検討

## 採用と、チームと…

Vol.3

こんにちは。西村組の西村幸志郎です。もう3回目となり新年度がスタートしている今回のテーマは「新人」です。今年度西村組には新卒3名、中途2名の新人社員が入社してくれました。採用担当としてはうれしさと半分不安も半分という心境です。みなさんの会社チームには新入社員の方は入られたでしょうか。

さて、ここでもう一度テーマを見返してみましよう。今回のテーマは新入社員ではなく「新人」です。なぜあえて新人にしたのか。それは、初めて後輩を持つ新人先輩もいれば、役職が変わった新人上司もいるからです。そんな「新人」に伝えたいことは出来ていてほしいという仕事の仕方についてお話ししていきます。



執行役員  
経営企画部担当  
兼採用責任者  
西村 幸志郎

まずは新人先輩と上司のみなさん。仕事を任せるときに「これお願いねーや」なるべく早く「なな」言うてないでよな？サッカードで例えるなら、自分の目の前にいる仲間（シュートの勢いでバスを出すくらい乱暴なバスです。笑）仕事をお願いするときは「①なぜ？という理由」と「②期限」をセットでバスマしょう。相手がシュートを決めやすいバスを。

次は、新人先輩と上司の話が終わったら次は新入社員に知っておいてほしい仕事の仕方です。もっと簡単に書くとしたら、①自分から仕事を探す②質問する前に自分で考え、調べる③困る前にヘルプを出す④の3つかなと思います。3つすべてに共通しているのは「自主性」です。みなさんは元気なドライバーカードです。先輩上司からのバスを自分から要求して、どんどんゴールを決めてアビリティしてほしいです。

今回のテーマは「新人」でした。何年たつても初心は忘れずフレッシュなままいたいですね。そんな気持ちを持たないという方は、毎日「Water」で目の覚めるような発信をしていますので、フォローお願いします(笑)



## 安全環境管理部

NEWS Vol.3



安全環境管理部  
佐藤 朱夏

こんにちは。安全環境管理部の佐藤です。今回は、今年1月に受講した「マスクフィットテスト実施者養成講習」についてレポートします。

昨年4月の溶接ヒューム関連法改正に伴い、溶接作業を行う事業者は防塵マスクのフィットテストを行うことになりました。今回受けたのは、その「マスクフィットテスト」の実施者養成講習です。「マスクフィットテスト」には「定性的フィットテスト」と「定量的フィットテスト」の2種類がありますが、今回は「定性的フィットテスト」の内容と感想を紹介いたします。「定性的フィットテスト」は、マスクをしてドーム型のフードを被り、その中に甘味料のミストを噴霧して、動いたり喋ったりしてもマスクがズレないか（味がしないか）確認するテスト方法です。正常な味覚を保つため、昼休み後の飲

食は水以外NG、喫煙者はタバコも我慢！という厳戒態勢の中テストは行われました。

印象的なのは、なんといっても使用した甘味料苦味料の強烈さです。フード内に甘味料が充填していることを確認するため、テスト終了後にフードの中でマスクを外すのですが、これが子ども用の咳止めシロップを煮詰めたかのような強烈な甘み……「甘味料ってことは……美味しいのかな」と思っていた自分の甘さを突き付けられる結果となりました。ちなみに、甘みを感じづらい方は苦味料でテストするのですが、顔の前に少しシロップを塗らただけでも粉薬を舐めたような苦みで、思わず「うーっ」と声が出てしまうほどでした。もう苦味料でテストをしていたら……と思うと、ぞっとします。

調べてみると、色んな味の中でも甘みは比較的感じづらい味のようなので、味覚を守るには舌磨きや亜鉛の摂取が有効なようなので、フィットテストを予定されていて「苦いのは嫌！」と思う皆さんはぜひ試してみてください。

他にも、ここには書ききれないほど貴重な体験ができ、とても勉強になった講習会でした。今回勉強したことを業務に生かせるよう、頑張っていきます。

早く送り出してくださいさっさと自部署の皆様、ありがとうございます！

令和4年度

## 安全衛生管理計画

安全環境管理部

新年度にあたり「安全衛生管理計画書」の一部を掲載します。

昨年の北海道における建設業の労働災害の発生件数は944件で前年より53件増加し、労働災害死亡者数も20人と前年より6人増加しました。また労働災害死亡者数の昨年の特徴として、夏季稼働期の6月・7月に計9人と集中し、死亡事故原因も墜落・転落事故5人、激突事故5人、挟まれ・巻込まれ事故2人と相変わらず建設業の三大災害が多かったことがあげられます。

交通事故については、昨年北海道における交通事故死者数は120人で、前年より24人減少し、過去10年間で最少となりましたが、全国都道府県の中では神奈川、大阪、東京、千葉について5番目に多い地域となっています。

道内建設業における交通事故による労働災害死亡者数は1人で前年から3人減少しました。

これからも職場で働く仲間の尊い命や身体を守るためにも、私たちのすべきことは数多くあり、常に無災害を意識した行動に努めなければなりません。

こうしたことを実現するために労働安全衛生マネジメントシステムによる一連の手順を定め、継続的な実施、全従業員が一体となった責任ある管理体制を確立することが求められます。また各関連協力業者に対しても統括管理をはじめとした、緊密な連絡調整を図りながら積極的に安全衛生管理活動を展開しなければなりません。

安全衛生管理計画は安全衛生活動をより効果的に実施していくうえでの指針として重要なものであります。

全従業員及び協会社社がそれぞれの立場で自らが災害防止に対する役割を認識し『人命尊重』をモットーに先取りの意識を持ち、災害防止対策を進めるため積極果敢なる行動を起こし『ヒューマンエラーを未然に摘み取り、労働・交通・海難災害の“危険ゼロ”を目指す。』の目標を達成しましょう。

## 労働災害防止対策

## ●方針

「当社が行なう建設事業で起り得る労働に係る危険源を明確に特定し、そのリスクアセスメントを実施して危険ゼロを目指し、安全で快適な職場を形成し、持続する。」

## ●安全目標

「ヒューマンエラーを未然に摘み取り、労働・交通・海難災害の“危険ゼロ”を目指す。」

## ●スローガン

「リスクの芽を摘む作業手順みんなで目指そう『危険ゼロ』」

## ●重点実施事項と具体的方法

(1) 労働安全衛生マネジメントシステム(OHSSA)の強化

①労働安全衛生マネジメントシステムによる方針・目標の周知と教育を図る。

②リスクアセスメントの実施・活動状況を点検し、結果の評価を共有化する。

③安全衛生委員会に各部署から委員を選任させ利害関係

者の意見・情報を聴取し、共有化を図る。

④技術・技能社員及び関係者に対し、安全衛生教育を計画し、実施する。

⑤ヒヤリハット運動(日常作業の行動の中で「ヒヤリ」としたことや、危険な状態に遭遇して「ハツと」した体験を報告しあつて、その内容を共有しリスクアセスメントとして、安全な職場づくりを目指す運動)を推進する。

⑥災害発生原因の究明と再発防止対策の確立と現場従事者全員への水平展開を図る。

(2) 5S運動の周知と徹底

①5Sである「整理・整頓・清掃・清潔・躰」を展開の基本とする。

②各部署が5Sの必要性と進め方を明確にし、全従業員へ周知徹底する。

③5Sの維持を図るため、パトロールを通じ点検する。

(3) 三大災害(墜落・転落・崩壊・倒壊、建設機械・クレーン)の防止対策の強化

①法令に基づく作業主任者の

選任、その者に職務の遂行を徹底させる。

②足場からの墜落・転落を防止するため、床材や手すり等の設置状況や手すりの取り外し、届出の遵守など、安全パトロール等を通じて、指導を徹底する。

③高所作業におけるフルハーネス墜落制止用器具・その他保護具等の使用状況及び不安全行動の監視を指導する。

④足場の組立・解体等の作業に従事する者は特別教育修了者とする。

⑤足場の組立時や変更時は必ず元請が点検し安全を確認する。また点検の状況など安全パトロール等を通じて確認し指導する。

⑥ロープ高所作業は特別教育修了者を従事させ、特別教育修了者から作業指揮者を選任しその者に点検をさせる。

⑦ロープ高所作業を開始する前に作業計画書を作成し手順を定め、作業員へ周知する。



⑧車両系建設機械、移動式クレーン、起重機船等の作業計画書の作成と作業手順書の遵守を指導する。

⑨重機の運転手から死角となる場所への立入禁止処置を指導する。

⑩土砂崩壊・土石流による災害防止のため、近隣の地形・地層・地質等の十分な調査を実施させる。

⑪ライフライン（架空線・埋設物）事故防止のため、施工計画における着手前、施工中、施工後のチェックリスト使用や、危険予知活動（KYK）等を通じて作業者へ周知させ指導する。

⑫地域住民対策チェックシートを使用し、トラブル防止を図る活動を推進する。

(4)海上作業の災害防止の徹底  
①安全作業手順を作成し、関係者に周知・徹底する。

②使用船舶及び機械器具の性能、安全性、使用方法等を作業開始前に確認する。

③作業中は救命胴衣・安全帽・安全靴等作業に適した保護具を着用する。

④作業合図の統一及び連絡を徹底する。

⑤気象・海象の情報を十分収集し、無理な作業計画を立てない。

⑥漁場等の付近を航行するときには関係各所へ連絡を徹底する。

(5)交通労働災害防止対策の徹底  
①社内の無事故・無違反運動365日間競争の実施（表彰・報奨制度）。

②公安委員会及び各団体等の実施する（地区別）セーフティラリーへ参加する。

③グループウェアで交通災害防止の通達と災害事例をデータベース化し、共有する。

④行政等が推進する交通安全運動へ積極的に参加する。

⑤交通ヒヤリマップの作成など、危険箇所の認識を高め、事故防止を図る活動を推進する。

⑥安全衛生委員会において、安全運転管理者は交通安全についての状況報告を行い、交通安全に対する意識を高める。

⑦飲酒運転・速度超過運転・

シートベルト未着用運転による交通事故防止の啓蒙を図る。

(6)業務上疾病の指導強化

①振動工具類の作業方法の改善、保護具の着用を指導・監視する。

②熱中症の予防対策への教育と作業環境の確認をする。

③VDT作業における周辺環境と作業配分の充実を図る。

④不良姿勢や長時間の同一姿勢を避け、腰痛予防対策を図る。

⑤腰痛症予防対策としてストレッチ体操の推進をする。

⑥化学物質のリスクアセスメントの実施を推進する。

⑦石綿障害予防、粉じん障害の予防・粉じんの飛散防止対策を推進する。

(7)心と体の健康づくりの推進  
①心と体の健康づくり体制の整備をする。

②従業員への心の健康に係わる教育（ストレスやメンタルヘルスケアに対する正しい知識、対処の方法等）を

計画・実施する。

③安全衛生委員会での心の健康問題を審議する。

④産業医等外部による支援を活用する。

⑤過重労働による健康への影響について対策を行う。

⑥各種健康診断を定期的に実施する。

⑦ストレスチェックによるメンタル異常者の早期発見と対応を推進する。

(8)高齢労働者の災害防止対策  
①身体機能の低下による災害を防止するため職場環境を改善する。

②身体機能を考慮した職場配置を実施する。

③高齢労働者特有の基礎疾患を理解した健康管理を実施する。

④高齢者の身体機能維持のため体操を奨励する。

⑤高齢労働者へ身体機能の低下を気づかせる教育を実施する。

(9)法令の遵守

①労働基準法・労働安全衛生法等を遵守する。

②建設業法等を遵守する。  
③船員法等を遵守する。  
④環境法令等当社の施工に係る法令等を遵守する。

⑤発注者の仕様書に定めるほか、事業遂行に関わる法令について遵守する。

以上の九つを重点実施事項と各々具体的方策を示しました。

各担当部署による現場安全パトロールの実施や経営首脳による安全パトロールにより、安全第一、危険の先取り意識の啓蒙を図り、安全衛生管理体制を強化します。

現場責任者はその職務を確実に遂行し、関係者に対し適切な指導、危険性又は有害性の調査、不安全行動・不安全状態の点検と監視の徹底を行います。

今年度のスローガン「リスクの芽を摘む作業手順 みんなで目指そう、危険ゼロ」を合言葉に、みなさんの協力をお願いいたします。

# 現場紹介



2枚目

発注者／北海道開発局 網走開発建設部  
受注者／株式会社西村組  
受注金額／293,040千円  
工期／令和3年3月26日～令和4年3月24日  
工事概要／護岸（航路東）  
上部工  
上部コンクリート工1式、間接コンクリート工1式、控コンクリート工1式、  
土工  
土工1式  
-4.5m航路  
土工  
土工1式、土砂流出対策、土工（航路東側）1式、土工（航路西側）1式、  
土工（第1湖口）1式、舗装工1式  
被覆・根固工  
平張ブロック工1式  
構造物撤去工（航路東）  
取壊し工1式、撤去工1式、既設橋梁下部撤去1式



1枚目

## サロマ湖漁港 航路護岸建設その他工事



3枚目

私がこのサロマ湖第2湖口護岸工事に携わって丸3年がたちます。  
この工事は老朽化した護岸の改修及び航路を拡幅し、漁業者が安全に航行できるとともに、湖内の水質環境を維持する上でも重要な役割を担っています。  
サロマ湖第2湖口周辺は網走国定公園特別地域となっており、野生動物や植物が数多く観察でき、自然豊かな現場です。  
私は昨年、GNSS併用したUAV測量を行い、土量管理も担当しました。測量後は、解析ソフトを用いて土砂数量や寸法等を確認することができました。  
まだまだ独り立ちとはいきませんが、私のミスにすぐ対応し見守ってくれる仲間や、相談できる上司がいて、この1年心に余裕を持って挑めました。  
昨年度、とても感動したことがありました。ある時Googleで現場の航空写真を見ました。すると新しいものに更新されていて、旧橋梁下部の鋼管矢板が撤去されていたり、自分が測量

した堆積土砂などが写っていました。  
Google上で確認できるほどの工事に携われたということにとっても感動しました。

新入社員にも、何らかの感動を味わい、工事のおもしろさを知って欲しいと思います。

現場では厳しいこともありますが、これからもそれぞれの持ち味を生かし、知恵を出し合い・楽しく・真剣に・お互いを思いながら、健康第一・安全第一で取り組んでいきます。

※写真は現場の3人をお願いし、それぞれのお気に入りの写真を選んでもらいました。

1枚目の写真は、この現場の自然豊かさを感じ、2・3枚目の写真は、偶然にも鋼管矢板撤去前と撤去後の写真を選んできました。この2枚の写真とGoogleを見比べてみてください。

この現場に関わってくださった皆さんは「Googleの写真変えたぞー」と家族に伝えてほしいです。家族に誇れる仕事です。

最後に関係官庁、漁業関係者、協力業者、そして地域住民の皆様方には、ご理解とご協力をいただき工事の竣工を迎えることができましたことをこの場を借りてお礼申し上げます。

令和4年度も当現場を担当することとなりましたので、引き続きよろしくお祈りします。

工事部 森田 智恵





発注者／北海道開発局 網走開発建設部  
 受注者／(株)西村組  
 受注金額／456,522千円  
 工期／令和3年3月24日～令和4年3月11日  
 工事概要／紋別港-4m物揚場 L=42.3m  
 構造物撤去工1式、基礎工1式、本体工1式、上部工1式、  
 付属工1式  
 裏込・裏埋工1式、陸上地盤改良工1式、舗装工1式、  
 排水構造物工1式、  
 仮設工1式  
 屋根施設（5工区）新築  
 鉄骨造平屋建 延べ面積329.1㎡/棟 1棟  
 屋根施設（3・4工区）改修  
 鉄骨造平屋建 延べ面積329.1㎡/棟 2棟



紋別港-4m物揚場改良工事



関係各所の皆様、特に地元漁協様には日頃より当工事へのご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

さて、最近では道内各地の漁港でよく見られるこの屋根付岸壁は、国土交通省より、平成29年度に創設された農水産物輸出促進基盤整備事業において、促進計画が認定された北海道6港湾のひとつである紋別港でも、その取り組みの一環としての整備が進められています。直射日光や雨風、鳥獣の糞や羽毛などを遮断する機能を有しており、水揚げされた水産物の衛生環境や漁業従事者の労働環境の向上、防風効果による船舶係留の安全性の向上などの役割を担っています。これにより水産物の高品質化と効率的な流通体制の確保とともに、海外へ輸出する際にも相手国側の衛生基準を満たすことで日本の水産物輸出競争力の向上へと繋がることから、水産食品輸出促進にも大きく貢献している施設です。



当工事は、既設物揚場を取り壊して基礎工から改良したのちに屋根施設の施工を行う、紋別港第2船溜地区の物揚場改良工事となります。この屋根施設は全7棟が計画されており、今回で5棟目の施工となりました。現在は既に工事は完了しておりますので、次年度に継続して6棟目の施工が行われます。

当工事でも昨今の慢性的な人手不足はもちろんのこと、コロナウィルスの蔓延や建設資材の価格高騰の影響を強く受け、その対応に翻弄された二年でありました。そのような状況下にあっても、遅延や事故なども無く無事に完了できたことは、ひとえに協力業者や関係各位の皆様のご協力あってのことと存じております。現場従業員一同、皆様の日頃のご協力に感謝申し上げます。

専門技術者 久根口 雄大

# 新入社員紹介

今年も新入社員4名が入社しました。  
現在は一生懸命仕事を覚えている最中ですが、  
これからの西村組を背負う大切な人材です。  
そんな新人たちのプロフィールを紹介します。

## 新入社員へのアンケート内容

- ①趣味は何ですか？
- ②特技を教えてください
- ③好きなスポーツを教えてください
- ④あなたの栄冠を教えてください
- ⑤大切にしている事(物)を教えてください
- ⑥尊敬している人、憧れの人を理由もあわせて教えてください
- ⑦学生時代の一番の思い出を教えてください
- ⑧あなたの夢を教えてください  
(仕事・遊びに関係なく)
- ⑨これだけは負けない(ハズ?)
- ⑩自己PR



森谷 英治

遠軽高等学校卒業  
平成8年2月7日生まれ  
みずがめ座・B型、遠軽町出身



新入社員

- ①ソフトボール、スポーツ観戦。
- ②PCの組立(数年していませんが…)。
- ③野球、サッカー。
- ④猛吹雪時の災害対応業務の中で、帰宅を支援した方からの感謝の投書が新聞に掲載されたこと。
- ⑤温厚篤実であること。
- ⑥尊敬している人:前職の上司  
理由:相手方からの不誠実な態度等に対して、毅然としつつも相手への配慮を忘れずに対応していたこと。
- ⑦高3の高体連(ソフトテニス団体戦)で、全道大会進出こそ逃したものの部が一同となったこと。
- ⑧オホーツクがこれからも豊かな地域であること、また、そこで家族と楽しく暮らし続けること。
- ⑨全力で子供と同じ目線で遊ぶこと!
- ⑩社会人経験こそ8年ありますが、民間企業で働かせていただくのは西村組が初めてです。今しばらくはご指導ご鞭撻いただくことが多々あるとは思いますが、少しでも早く仕事を覚え、西村組のビジョンの実現に向け精一杯頑張ります!



木村 宏海

北見工業大学大学院卒業  
平成10年1月19日生まれ  
山羊座・O型、青森県出身



新入社員

- ①映画鑑賞、写真撮影。
- ②写真撮影。
- ③バスケットボール。
- ④ルーキーロワイヤル最強の内定者2位。
- ⑤カメラ。
- ⑥6年間、お世話になった大学教授。  
(理由)研究の楽しさ、難しさ、エンジニアリングのノウハウを教えていただいたからです。
- ⑦北極海調査。学部4年の時に1か月の間船に乗って、海水や雪の調査をしました。
- ⑧世界をほんの少し変えること。
- ⑨継続力。Twitterをなんだかんだ1年近く、毎日3ツイートしています。
- ⑩大学時代から6年間、接客のアルバイトをしていたので、そこそこお話しできるタイプだと思っています。皆さんと早く仲良くなれるように頑張ります。改めてよろしくお願ひします!



見神 琉聖

湧別高等学校卒業  
平成15年9月9日生まれ  
乙女座・AB型、湧別町出身



新入社員

- ①ランニング、筋トレ。
- ②けん玉、ダンス。
- ③バドミントン、テニス。
- ④んーこれはちょっとわからないです。
- ⑤人からもらったもの(プレゼントなど)
- ⑥明石家さんま。理由コミュニケーションの力がすごいからです。
- ⑦クラスで過ごした日々です。
- ⑧人から信頼されるような人になりたいです。
- ⑨忍耐力、我慢強さ。
- ⑩まだまだ分からないことだらけですが、少しずつ仕事を覚えていき、仕事をやるうえで必ず必要となるコミュニケーション力を増やしていき、スムーズに仕事を進めていけるように頑張ります。よろしくお願ひします!



長野 智佳

北見工業大学卒業  
平成11年7月2日生まれ  
かに座・O型、北見市出身



新入社員

- ①料理すること、お菓子を作ること。
- ②エレクトーンが弾けること。
- ③陸上。
- ④ルーキーロワイヤル2位。
- ⑤自分で作ったオルゴール。
- ⑥尊敬している人:両親22年間3つ子を育ててくれたから。
- ⑦台湾に行きたかったけれど両親からの許可が出なくてブチ家出風の札幌旅行したこと。  
(地下鉄の乗り方知らなかった)
- ⑧マイホームを建てること。
- ⑨歩く速さ。
- ⑩まじめそうに見えていても、けっこう抜けています(笑)雰囲気よりも、慣れたら関わりやすいと思っています。仲良くなるまでに時間がかかりますが仲良くしたいです。よろしくお願ひします。



## 新入社員へ一言



総務部業務課  
高野 めぐみ

新入社員のみなさん入社おめでとうございませう！

入社2年目、業務課の高野です。入社して早1ヶ月いかがお過ごしですか？

覚えることがたくさんあったり、職場の雰囲気慣れることに必死であったという間だったのではないのでしょうか。

まだ始まったばかりですので、焦らず自分のペースで頑張ってください。

疑問に思ったことやわからないこと困ったこと何でも気軽に聞いてください！周りの先輩方は、やさしく教えてくれます!!話しかけづらい雰囲気はないはずですよ！

森谷君へ向けて、SHIFIMAXや建退共など覚えることがたくさんあって大変だと思えます。でも、頑張りすぎず肩の力を抜いていきましょう！

最後に、これから楽しいことや大変なことがあるかもしれませんがお互いに頑張りましょう！

みなさんのこれからの活躍に期待しています!!



工務部  
石田 尚輝

新入社員の皆さん、入社おめでとうございませう。

皆さんは少し前までは、学生でしたがこれからは社会人として働いていくことになりませう。働くにあたっての不安・新しい土地に住む不安など沢山あると思えますが、一緒に頑張ってくださいませう。

工務部の新入社員の木村さん・長野さん・見神さんに向けて、私は入社してからまだ1年しか経っていませんが、現場において大切だと思ったことをお伝えします。

現場で最も大切なのは「コミュニケーション」です、どの先輩方も口を揃えて「コミュニケーションが大切だと言います。」

一言に「コミュニケーション」といっても内容は様々ですが、その中でも「分からないことを聞ける」というのも大切な「コミュニケーション能力だと思っています。」入社して間もない頃は、分からないことだらけだと思えます。しかしその「分からない」を解決しないでいると「分からない」が次から次に溜まっていき、精神的にも疲れますし、仕事も進みませう。調べても解決しなかつたことは職員、従業員問わず積極的に話して聞きましょう。

まず、些細なことにも疑問を持ち、疑問が解消されていく積み重ねが、知識を増やし、自身のスキルアップに直結すると思えます。これから大変なことも多いと思えますが、仕事に楽しみを見つけ、西村組を盛り上げていきましょう。私も皆さんに負けないように日々精進したいと思えます。

新入社員のみなさん入社おめでとうございませう！

## ひと

## 入社ご挨拶

### 入社ご挨拶



札幌支店  
総務課 参与  
小寺 史也

入社に際してご挨拶させていただきます。

この度北海道警察を退職し、初々しさは全くありませんが、当社に新規採用していただきました「小寺」と申します。

北海道警察では34年勤務し、ほとんどを刑事警察として勤務していました。本社のある北見方面では、3回勤務しており、最後の勤務地でもありません。

北見方面で思い出深いのは、平成18年11月7日、遠軽町若佐地区において発生した死者9人、重軽傷者31人、建物被害100棟以上をとまなう竜巻災害や平成19年1月19日、北見市春光町において発生した、死者3人、11人が病院搬送、77世帯178人が避難したガス漏れ事案に従事したことでした。長い警察人生の中でも、未曾有の事

案であり、私自身も初めての経験でしたが、生涯忘れることのできない事案であり、できれば経験したくない事案でもありました。

そんな私ですが、この度、当社に採用していただくこととなりました。その際、社は「誠実」、社訓「和」のもと「誰かが知っている、誰も見たことがない建設会社」、「誇り、心高鳴る会社」との目指すべき将来像を見て、心震わせるビジョンであり、私自身も、若い頃のように心高鳴りわくわくしました。

前職でも「士気の高い職場とは、目標に向かって一致団結している職場」と言われておりましたが、なかなか実現は難しいことでありました。

それが入社式に出席した際に、当社がそれを実現している数少ない職場であり、まさにリーダーシップと帰属意識の高さがなせるすばらしい会社であると感じました。

今後は社の一員となれたことを誇りに思い、自分の持てる力を発揮していきたいと思えますので、どうか宜しくお願いします。

# 永年勤続者表彰

入社以来、長年にわたり当社の振興発展に尽くされ、  
その功績を評価された永年勤続者の方々をご紹介します。

40年



船舶機材部  
細川 幸男

30年



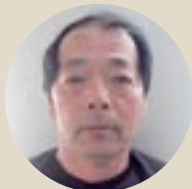
工事部  
土田 良文

35年



営業部  
今泉 章

40年



工事部  
阿部 賢二

40年



工事部  
阿部 正廣

40年



工事部  
田中 道直

25年



船舶機材部  
永井 清司

25年



工事部  
越野 智大

25年



総務部  
梅津 真琴

30年



工事部  
伊賀 信一

30年



工事部  
那須野 修

10年



船舶機材部  
藤倉 英和

10年



工事部  
荒木 義隆

20年



船舶機材部  
丸谷 孝臣

20年



総務部  
松尾 真平

25年



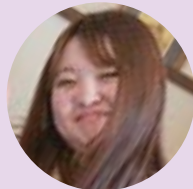
工事部  
加藤 秀己

5年



船舶機材部  
檜山 正光

5年



船舶機材部  
城岡 有希

5年



工事部  
野田 銀我

5年



DX推進部  
大宮 一馬

10年



工事部  
塚本 慶司

5年



工事部  
山井 政航

5年



船舶機材部  
森山 和貴

5年



船舶機材部  
佐藤 昭和

5年



船舶機材部  
藤原 恭平

5年



船舶機材部  
佐々木 祐輔



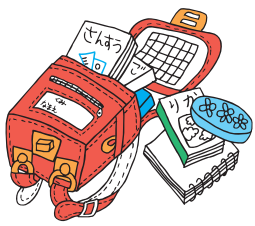
# 1年生に なつて



はせがわ すかい  
長谷川 元史 長男

いちねんせいになつたらうべん  
きょうをがんばりたいです。  
たいくがたのしみです。  
おともだちとたくさんあ  
そびたいです。

**おとうさんより**  
入学おめでとう！いよいよし  
ようがくせいだね。勉強も遊び  
もがんばつてね。



にしくら ひかり  
西倉 風太 長女

いちねんせいになつたら、  
こくごをがんばりたいで  
す。

**おとうさんより**  
がつこつたのしんでくださ  
い。



おおみや ちあき  
大宮 一馬 長男

あたらしいおうちからがつ  
こつまでのみちを、やつとお  
ぼえました。

がつこつでは、せんすう  
をがんばりたいです。  
つうづにはいつマサッカー  
をするのがたのしみです。

**おとうさんより**  
たくさん遊んで、たくさん勉  
強して、たくさん運動して、全  
力で楽しんでください！

## 3回目の職域接種を実施しました

3回目となる新型コロナウイルスのワクチン接種を実施いたしました。ワクチンは1・2回目と同様に武田/モデルナ社製。前回同様希望者を従業員やその家族、湧別町、遠軽町、紋別市、北見市の近隣市町村の皆さんにも声をかけ、文化センターさざ波にて接種希望者全員に4月23日(土)に3回目の新型コロナウイルスワクチン接種を実施しました。ゴールデンウィークを控えた4月中に接種が出来てよかったです、と感謝の声をいただくことができ、微力ではありますが地域の方々、西村組の従業員やその家族の不安の解消・手助けができたのではないかと思います。

ワクチンは「シートベルト」「エアバッグ」のようなもの！  
ワクチンの効果を車の事故に例えて解説したお医者様の投稿が話題です。

どんなに気を付けていても事故(感染)は起こる可能性があるとして、1・2回目のワクチン接種は「シートベルト」のようなもの、3回目のワクチン接種はさらに防御する「エアバッグ」のようなものであるため、万一感染しても身体を守って大けがを防いでくれると説明しています。また変異ウイルスの病原性を車のスピードに例え、オミクロンのようにスピード(病原性)が下がり事故リスクが減つても、事故(感染)に合わないのが1

番であると伝えていきます。  
ワクチンを接種したからといってまだまだ油断はできません。不確かな情報に惑わされず確かな情報を理解し、正しく恐れ、身近な大切な人を失わないよう一人一人が気を緩めることなく引き続き感染予防対策を徹底しましょう。

1・2回目同様にご協力いただきました。まじむら整形 外科の皆さま、本当にありがとうございます。ご



### 親睦会だより

- 入学祝い
  - ◇小学
    - 大宮 千晃 (大宮 一馬氏 長男)
    - 西倉 ひかり (西倉 風太氏 長女)
    - 長谷川 澄海 (長谷川 元史氏 長男)
  - ◇高校
    - 旭 祥汰 (旭 幸司氏 長男)
    - 岡崎 陽 (岡崎 誉嗣氏 長男)
  - ◇専門・短大
    - 山角 真平 (山角 浩一氏 次男)
    - 坂本 優奈 (坂本 忠典氏 三女)
- 結婚祝い
  - 小松 正幸(次女)
- お見舞い
  - 加茂谷 学
  - 合田 幸司
- お悔やみ
  - 大淵 敏文 (実母 大淵 ミチ子)
  - 合田 幸司 (実母 合田 令子)
- 退職
  - 浅倉 浩
  - 中原 明仁
  - 成川 和美
  - 齋藤 正太
  - 鈴木 敏彦
  - 大野 功
  - 久々 湊 慎
  - 佐々木 弘幸
  - 新谷 隆司

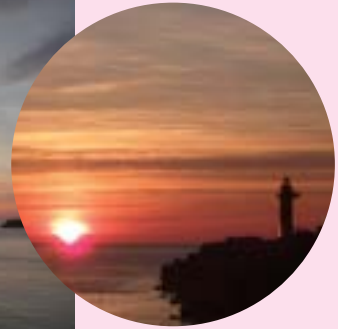
# TOPICS

## 「NISHIMURA FOUR SEASONS」リニューアル

FOUR SEASONSの長い間  
のご愛顧いただき、誠にありが  
とうございます。

西村だよりは次回号から新た  
な企画とともに皆様にお会いす  
る予定です。

発刊予定は10月頃を予定して  
いますので、お楽しみにお待ちく  
ださい!!



## 社内報 にしむらだより

【NISHIMURA FOUR SEASONS】

編集／毛利 祐宏  
制作・印刷／(株)電通北海道



北海道紋別郡湧別町栄町133番地の1  
TEL (01586) 5-2111 FAX (01586) 5-2700  
<https://www.nishimura.co.jp/>

札幌支店／札幌市東区北26条東14丁目1番1号 TEL (011) 752-8200  
紋別支店／紋別市港町1丁目 TEL (0158) 24-3413

道東営業所／釧路市錦町5丁目3番地 三ツ輪ビル5F TEL (0154) 25-5669

函館営業所／函館市本町26-18 第2名美ビル TEL (0138) 53-5144

東北営業所／宮城県石巻市恵み野6丁目5番地15 スマイルビル2F TEL (0225) 98-9598

森林保護のため  
再生紙を使用しています。